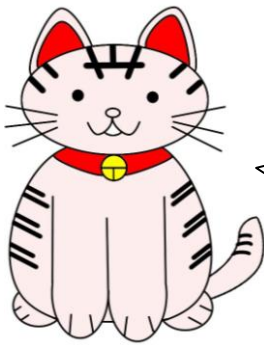




3月号 平成26年3月発行
福井県丹南健康福祉センター
TEL: (0778)51-0034
Mail: t-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp
HP: <http://www.pref.fukui.lg.jp/>

「40分で助かる命がある」献血にご協力を！



広報マスコット たんにゃん

日ごろより、皆様には献血にご協力いただきありがとうございます。皆様からの献血により、病気やけがの治療のために輸血を必要としている方々に血液をお届けできています。今後も安定的に血液を供給するために、今一度献血についてご理解ください。

Q. なぜいつも献血のお願いをしているの？

A. ①保存期間が短い！

献血でいただいた血液は、血液製剤などに加工され使われます。しかし血液製剤は保存できる期間が短く、中には有効期間が採血後4日間というものもあります。

②1人が短期間に何度も献血を行うことはできません。

献血に何度もご協力いただいている方も多くいらっしゃいます。しかし、400mlの全血献血を行った場合、男性は約3か月、女性は約4か月の期間を空けなければなりません。

③時期によって血液が不足しがちになることがあります。

たとえば、外出がためらわれる雨の多い時期や、年末年始、ゴールデンウィークは献血にご協力いただける方の数が落ち込む傾向にあります。

今は健康な方でも、急に病気やけがに見舞われてしまい輸血が必要になるかもしれません。そんなときに「血液が足りない!」、そのようなことにならないように安定的に血液を確保する必要があります。

Q. どんな人が献血に協力できるの？

A. 基本的に16歳～69歳の方が献血できます。

献血を行うにあたっては採血基準や献血制限を設けています。採血前にも問診や血圧測定などで健康状態をチェックしますので、安心して献血を受けることができます。

※詳しい採血基準については、日本赤十字社ホームページ (<http://www.jrc.or.jp/index.html>) をご覧ください。

Q. 献血にかかる時間は？

A. 最大で約40分です(400ml献血の場合)。

実際に針を刺している時間は長くても約15分です(成分献血の場合、かかる時間は約90分です)。

Q. どこで献血ができるの？

A. 福井県赤十字血液センターでの受付や献血バスがあります。

地域ごとに献血バスを運行し、ショッピングセンターや公共施設などで献血を行っている場合があります。献血バスのスケジュールについては、福井県赤十字血液センターのホームページ (<http://www.fukui.bc.jrc.or.jp/>) などで確認できます。

☆10代、20代の皆様へ

10代、20代の方の献血者数は、2003年には約199万人でしたが、2012年には約130万人と10年間でかなり減少しています。今後少子高齢化が進み、献血を必要とする高齢者は増加していきます。しかし、献血にご協力いただける方の数が減ると血液が足りなくなるかもしれません。献血バスを見かけたら、ぜひ一度足を運んでみてください。

☆献血を行うことが難しい方へ

さまざまな事情で、献血にご協力をいただくことが難しい方もいらっしゃると思います。ご家族やご友人に献血についてお話しすることも、誰かの命を救うきっかけになります。ぜひ、周りの方に献血についてお話してください。

*****お知らせ*****

結核健康診断予防接種状況をご報告ください！

国内では1日64人の新しい結核患者が発生し、6人が命を落としています。結核は現代の病気です。学校、医療機関、社会福祉施設等の従事者は発病した場合に周囲の多くの人々に感染させる恐れが高いため（＝デインジャーグループ）、感染症法により毎年1回、結核に係る健康診断を行うとともに保健所への報告が義務付けられています。

◆定期健康診断の対象者等および実施の頻度

報告者	対象者	実施頻度
事業者	学校、病院、診療所、介護老人保健施設および社会福祉施設等において業務に従事する者	毎年
学校長	大学、高等学校、高等専門学校、専修学校等の学生または生徒	入学した年度
施設の長	社会福祉法に規定する施設に入所している65歳以上の者等	入所時および毎年
市町村	65歳以上の者、その他特に必要があると認められる者	毎年

風しんの無料抗体検査について

妊婦、特に妊娠初期の方が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し障害をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。そこで、妊娠を希望する女性を対象に、風しんに対する十分な免疫をもっているかどうかを確認する抗体検査を無料で実施します。実施医療機関については、下記へお問い合わせください。風しんの免疫が十分でなかった場合、風しんの予防接種を推奨します。なお、風しんの予防接種の費用は自己負担となります。

対象者	県内に住所のある、妊娠を希望する女性 (ただし、過去に風しんの予防接種を受けたことがある方や風しんの抗体検査を受けたことがある方等は対象になりません。詳しくは問い合わせ先まで。)
問い合わせ先	福井県庁健康増進課 (0776-20-0352)、福井県丹南健康福祉センター